

記事を読んで、問いに答えましょう。

2021年9月16日朝刊西部版



アカウミガメの子ガメに興味津々の児童
 〓 御前崎市の御前崎小

ウミガメ

御前崎小で受け入れ式



体長数センチのアカウミガメの子ガメ

絶滅危惧種のアカウミガメの飼育を伝統とする御前崎市立御前崎小で15日、子ガメの受け入れ式が開かれた。市のウミガメ保護監視員が、同日朝にふ化したばかりの体長数センチの子ガメ10匹を児童に託した。

来夏放流 餌やりや水槽掃除

保護監視員の高田正義さん(87)が同校に届けられた。児童はたらいの中で手足をばたつかせる姿に「かわいい」と興味津々。飼育を担当する5年の川口いろ葉さん(11)は「少し心配もあるけど、みんなで協力し合って小さな命を大切にしたい」と話した。

市の海岸の一部はアカウミガメの産卵地として国の天然記念物に指定され、市から委嘱された保護監視員が卵を採取してふ化場に運んでいる。

御前崎小での飼育は1977年に始まった。例年5年生が飼育当番を担い、9月から翌年夏の放流まで餌やりや水槽の掃除などを毎日休まず行う。

(御前崎支局・木村柘太)

- ①児童が受け入れたアカウミガメは何匹ですか。()匹
- ②児童はどのようにアカウミガメを飼育していきますか。
()
- ③記事中で、「アカウミガメは保護する必要がある理由」に関係するところに線を引きましょう。
- ④見出しの口には、児童の決意や思いを入れたいと思います。12字以内で書きましょう(句読点は付けません)。

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

年 組 名前



Newspaper in Education

静岡新聞で学ぼう



静岡新聞

記事を読んで、問いに答えましょう。

解答例

2021年9月16日朝刊西部版



アカウミガメの子ガメに興味津々の児童
|| 御前崎市の御前崎小

ウミガメ

御前崎小で受け入れ式



体長数センチのアカウミガメの子ガメ

絶滅危惧種のアカウミガメの飼育を伝統とする御前崎市立御前崎小で15日、子ガメの受け入れ式が開かれた。市のウミガメ保護監視員が、同日朝にふ化したばかりの体長数センチの子ガメ10匹を児童に託した。

来夏放流 餌やりや水槽掃除

保護監視員の高田正義さん(87)が同校に届けられた。児童はたらいの中で手足をばたつかせる姿に「かわいい」と興味津々。飼育を担当する5年の川口いろ葉さん(11)は「少し心配もあるけど、みんなで協力し合って小さな命を大切にしたい」と話した。
市の海岸の一部はアカウミガメの産卵地として国の天然記念物に指定され、市から委嘱された保護監視員が卵を採取してふ化場に運んでいる。
御前崎小での飼育は1977年に始まった。例年5年生が飼育当番を担い、9月から翌年夏の放流まで餌やりや水槽の掃除などを毎日休まず行う。
(御前崎支局・木村柘太)

- ①児童が受け入れたアカウミガメは何匹ですか。(10)匹
- ②児童はどのようにアカウミガメを飼育していきますか。
((例)5年生が飼育当番を担い、)9月から翌年夏の放流まで、餌やりや水槽の掃除などを毎日休まずに行う。)
- ③記事中で、「アカウミガメは保護する必要がある理由」に関係するところに線を引きましょう。
- ④見出しの口には、児童の決意や思いを入れたいと思います。12字以内で書きましょう(句読点は付けません)。
(例)大切に育てるよ(7字) / 小さな命 大切にするよ(10字) / 協力し合って育てるよ(10字) など

年 組 名前

作問者: 静岡新聞NIEコーディネーター 矢沢和宏

(小学校高学年~中学校/理科、総合)